

機関投資家としての責任投資の推進

責任投資に関する基本的な考え方

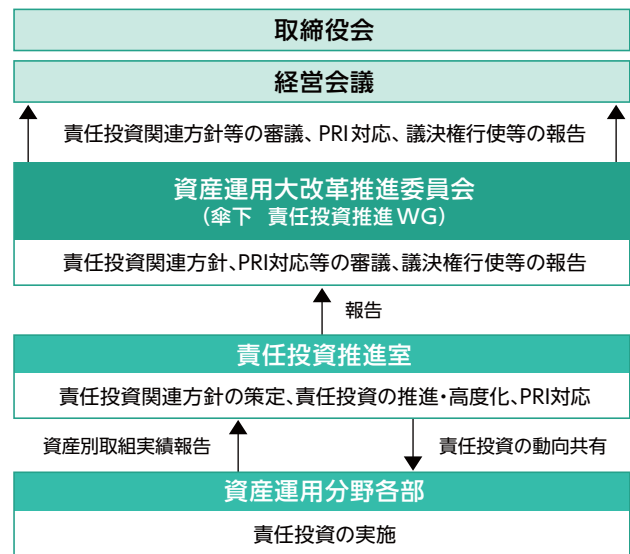
「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、責任ある機関投資家としてご契約者へ還元するための収益性を確保しつつ、SDGs(持続可能な開発目標)達成への貢献の観点をふまえ、「環境(E:Environment)」「社会(S:Social)」「ガバナンス(G:Governance)」の課題を考慮した、「ESG投融資」「スチュワードシップ活動」等の責任投資を推進しています。

「ガバナンス(G:Governance)」の課題を考慮した、「ESG投融資」「スチュワードシップ活動」等の責任投資を推進しています。

責任投資推進態勢

2020年4月に責任投資のさらなる高度化へ向けて、責任投資推進を担当する執行役を置くとともに、専門組織として「責任投資推進室」を設置しました。各運用資産におけるESG投融資や企業価値の向上に資する対話・議決権行使の取組状況について、責任投資推進室に集約のうえ分析・評価・課題の抽出を行ない、各委員会や経営会議にて検証を実施するなど、適切なPDCAを通じた全社的な取組を推進しています。

▶責任投資推進態勢



イニシアティブへの参加

責任ある機関投資家として、持続可能な社会の実現に貢献していくため、さまざまなイニシアティブへ参加しています。



(2019年1月署名)

- 持続可能な社会を実現させるため、機関投資家に対しESGを巡る課題を投資の意思決定プロセスに組み込むことを提唱する取組み



(2019年1月賛同)

- 気候関連のリスクと機会について、情報開示を行なう企業の支援、脱炭素社会へのスムーズな移行によって金融市場の安定化をめざす取組み



(2021年8月署名)

- 温室効果ガス排出量の多い世界の上場企業に対し、排出量削減に向けた取組みやその情報開示などについて建設的対話を行なうことを目的に設立された機関投資家のイニシアティブ



(2021年8月署名)

- 世界の主要な機関投資家と連携して、企業の気候変動への対応にかかる戦略(リスク・機会)や温室効果ガス排出量に関する開示等を求めるイニシアティブ

Net-Zero Asset Owner Alliance

(2021年10月加盟)

- 2019年9月、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP-FI)とPRIの主導により設立された、2050年までに投融資ポートフォリオの温室効果ガス排出量をネットゼロにすることをめざすイニシアティブ



(2022年10月加盟)

- 金融機関の投融資ポートフォリオを通じたCO2排出量の計測・開示基準を標準化する目的で、2015年に欧州の金融機関を中心に金融業界主導で設立されたイニシアティブ

インパクト志向金融宣言

Japan Impact-driven Financing Initiative

(2022年11月署名)

- 環境・社会課題を解決する考え方(インパクト志向)を共有する複数の金融機関が協同し、「インパクト投融資」の量的拡大と「インパクトの測定・マネジメント」の質の向上等をめざすイニシアティブ



(2022年12月署名)

- PRIが設立した、機関投資家が一体となって人権・社会課題解決に取り組むイニシアティブ



(2023年6月参画)

- TNFD(自然資本および生物多様性に関するリスクや機会を適切に評価し、開示するための枠組みを構築するために設立されたイニシアティブ)の活動を支援する組織である「TNFDフォーラム」に参画

ESG 投融資の推進

ESG 投融資に関する基本的な考え方

ESG投融資を通じてグローバルな環境・社会課題の解決と国内地域経済活性化等の地域貢献に注力します。

責任ある機関投資家として、ステークホルダーへの社会的

責任や公共的使命を果たしていくため、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに向けて資産運用を行なっていきます。

ESG 投融資の推進

2022年度は「脱炭素」、「生物多様性」、「ソーシャル」分野を重要取組テーマに設定し、ESG投融資を推進しました。2021年度からの3年間で投融資5,000億円の計画に対し、2022年度末までに約7,000億円と前倒しで達成したこと

から、計画を8,000億円以上に引き上げています。2023年度からは重要取組テーマに当社が特に注力する優先課題である「健康寿命の延伸」、「地方創生の推進」を追加し、ESG投融資をよりいっそう推進していきます。

▶ ESG投融資における重要取組テーマ



TOPICS

外部評価

PRI年次評価結果

(評価期間：2020年1～12月)

PRIから、当社として初めてのPRI評価結果を受領しました。当社は、評価対象8項目のうち、3項目で最高評価の5つ星を獲得しました。

投資・スチュワードシップ方針	★★★★★
上場株式	★★★★★
上場REIT等	★★★★★
上場株式の議決権行使	★★★★★
国債・国際機関債等	★★★★★
社債・融資	★★★★★
証券化商品	★★★★★
不動産	★★★★★

(★★★★★:最高、★:最低)

第4回ESGファイナンス・アワード・ジャパン 投資家部門(アセットオーナー)「特別賞」受賞

2023年2月、環境省が主催する第4回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」投資家部門(アセットオーナー部門)において「特別賞」を受賞しました。



提携

2022年1月末に、サステナビリティ領域において、グローバルなネットワークと高度な知見を有する(株)SDGインパクトジャパン(SIJ社)との資本業務提携を締結しました。同社との協業関係を通じ、責任投資のさらなる高度化を推進していきます。



ESG融資フレームワークの組成

法人のお客さま等からの多様なESGファイナンスへのニーズにお応えすべく、2022年度に「MYサステナブルファイナンス」と称するESG融資のフレームワークを整え、お客さまのESGに資する取組みを後押ししていきます。